

東京 2020

出場内定選手

2選手が追加され11名に!

フェンシング 男子エペ

山田 優

3等陸尉
三重県出身
東京2020 7/25 個人
競技日程 7/30 団体

2019年6月日本男子エペ史上で初めてアジアを制し、2020年3月のGPで念願の自身初優勝を遂げた山田優3等陸尉が初の五輪出場を決めた。世界ランキング日本人最上位、個人と団体でのメダル獲得を狙う。

競泳男子 4×200mフリーリレー

高橋航太郎

2等海曹
静岡県出身
東京2020 7/27 予選
競技日程 7/28 決勝

不屈の精神で努力を重ね、自身初五輪代表を勝ち取った高橋航太郎2等海曹。世界水泳光州2019で世界水泳初出場、2020年日本選手権で初めて表彰台に立った。2021年日本選手権で自己新記録をたたき出し念願の代表権を獲得、仲間とともに頂点を目指す。

2021年4月、新たに2選手を加え総勢11人の選手が自衛官代表として、国民代表として戦うこととなった。

これまでの内定選手

レスリング

自衛隊体育学校伝統のレスリング班から初となる「兄弟出場」。リーチを生かしたタックルを武器に戦う兄・圭祐とアジア2連覇中の弟・拓斗が五輪でメダル獲得を目指す。



3等陸尉
乙黒圭祐
男子フリースタイル
74kg級
山梨県出身
東京2020 8/5~準決
競技日程 8/6 決勝



2等陸曹
乙黒拓斗
男子フリースタイル
65kg級
山梨県出身
東京2020 8/6~準決
競技日程 8/7 決勝

柔道

自衛隊体育学校から初の出場となる柔道。寝技を極めた瀧田尚里が、世界の頂点を獲りにいく。



2等陸尉
瀧田尚里
女子78kg級
鹿児島県出身
東京2020 7/29 個人
競技日程 7/31 団体

射撃

4度目の正直で悲願の代表を掴んだバチランが随一の集中力と不屈の精神でメダルに狙いを定める。



1等陸尉
松本崇志
ライフル射撃
男子3姿勢120発
長崎県出身
東京2020 8/2 競技日程

ボクシング

国内通算9度の優勝を果たし、もはや「国内無敵」、リオ2016代表の成松大介が「自衛官ボクサー」を牽引する。
188センチの森脇が長身とリーチを生かし、スピードとパワーを武器に世界に挑む。
日本初の女子代表となる並木が軽快なステップと得意の強打でメダルを狙う。



1等陸尉
成松大介
男子ライト級
(57-63kg)
熊本県出身
東京2020 ~8/5~準決
競技日程 8/6 決勝



3等陸曹
森脇唯人
男子ミドル級
(69-75kg)
東京都出身
東京2020 ~8/5~準決
競技日程 8/7 決勝



3等陸曹
並木月海
女子フライ級
(48-51kg)
千葉県出身
東京2020 ~8/4~準決
競技日程 8/7 決勝

カヌー スプリント

ロンドン2012代表ベアが再度参戦。2014アジア競技大会ベア種目金メダルの国内最強コンビが仲間を率いてメダルを狙う。



2等陸曹
藤嶋大規
カヤックフォア
山梨県出身
東京2020 8/6 予選
競技日程 8/7 決勝



3等陸曹
松下桃太郎
カヤックフォア
石川県出身
東京2020 8/6 予選
競技日程 8/7 決勝

応援よろしくお願いします!

